

ランプ交換のしかた

△ 注意 必ず電源を切って行ってください。感電・やけどの原因になります。

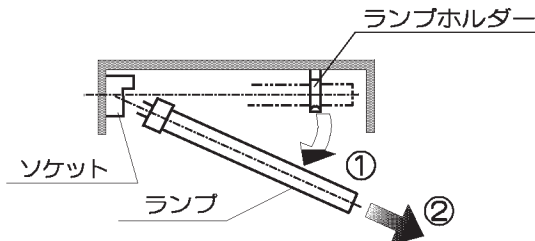
カタログ番号	適合ランプ
J 5 1 2 9 W	GY10q-9 ヲバ®外蛍光ランプ FHP32W×2 (昼白色 同梱)
J 5 1 3 0 W	GY10q-9 ヲバ®外蛍光ランプ FHP32W×3 (昼白色 同梱)
J 5 1 3 1 W	GY10q-10 ヲバ®外蛍光ランプ FHP45W×3 (昼白色 同梱)
J 5 1 3 2 W	GY10q-10 ヲバ®外蛍光ランプ FHP45W×4 (昼白色 同梱)

■ランプのはずしかた

- ランプをランプホルダーよりはずし、図の②矢印方向に抜いてください。
- 消灯直後のランプは高温になっていますので、10分間待ってから交換してください。

■ランプの取付けかた

- 「ランプのはずしかた」の逆の順序でランプホルダーにセットしてください。



保守とお手入れ

△ 注意 必ず電源を切って行ってください。感電・やけどの原因になります。

- ランプが点灯しない場合は次のことをご確認ください。

- ・スイッチが入っているか？
- ・ランプが切れていないか？
- ・ランプがソケットに確実にはまっているか？

- ランプが寿命になると管端が黒くなったり、点滅をくりかえします。早めにお取り替えください。



- 低温時の点灯では、チラツキや点灯の遅れ、照度不足（光束不足）を生じることがありますが、故障ではありません。時間の経過と共に安定器の温度やランプの温度が上昇すれば正常にもどります。

お 願 い

- ◇器具のお手入れの際に、ガソリンやシンナー・ベンジン等揮発物で拭いたり、殺虫剤をかけたりしないでください。変色・破損の原因となります。汚れがひどい場合は、やわらかい布を中性洗剤に浸し、よくしぼってふきとり、乾いたら、柔らかい布で仕上げてください。
- ◇ガラスはこわれやすい材料です。お取扱の際には、両手で静かに行ってください。
- ◇ぬれた手で器具に触らないでください。
- ◇点灯中及び消灯直後のランプにさわらないでください。やけどをする場合があります。

お読みになりましたら、この取扱説明書は、いつでも見られる所に、大切に保管してください。



アフターサービスのお問い合わせ

yamagiwa

商品に関するご相談およびお問い合わせは、器具本体の表示に書いてある型番をご確認のうえ、お買い上げいただきました販売店・工事店へお気軽にご連絡ください。部品についてのお問い合わせは、「部品名称」のイラストをご参照ください。

ヤマギワ リビナ本館	〒101-0021 東京都千代田区外神田1丁目5番10号 TEL (03) 3253-5111 (代表)
ダ・ドリアデ 青山	〒107-0062 東京都港区南青山3丁目16番3号 TEL (03) 5770-1511 (代表)
東京営業部	〒101-0062 東京都千代田区神田駿河台3丁目4番地 TEL (03) 3253-5143 (代表) 龍名館本店ビル10階
外商営業本部	〒101-0062 東京都千代田区神田駿河台3丁目4番地 TEL (03) 3253-5150 (代表) 龍名館本店ビル10階
札幌営業所	〒060-0002 北海道札幌市中央区北二条西1丁目10番地 TEL (011) 221-1321 (代表) ビア2・1ビル6階
仙台営業所	〒980-0014 宮城県仙台市青葉区本町1丁目13番22号 TEL (022) 227-1251 (代表) 仙台松村ビル3階
横浜営業所	〒231-0032 神奈川県横浜市中区不老町1丁目1番14号 TEL (045) 664-2871 (代表) 関内駅前エスビル8階
ヤマギワ 名古屋店	〒460-0006 愛知県名古屋市中区葵1丁目22番20号 TEL (052) 931-2111 (代表)
名古屋営業所	〒460-0006 愛知県名古屋市中区葵1丁目22番20号 TEL (052) 931-3223 (代表)

所在地・電話番号が変更になることがありますので、あらかじめご了承ください。

0360

取扱説明書

ACRY BASE LIGHT-HP

yamagiwa

このたびは、ヤマギワの照明器具をお買い上げくださりまして誠にありがとうございます。
この説明書をよくごらんのうえ、正しく取付け、正しくご使用ください。
お読みになりましたら、この取扱説明書は大切に保管してください。

- 電気工事は電気工事店（有資格者）におまかせください。一般の方の工事は法律で禁止されています。

目 次

- 1 ページ：照明器具の取付（施工）についての安全上のご注意
- 2 ページ：定格表、部品名称・取付方法
- 3 ページ：照明器具ご使用についての安全上のご注意、ランプ交換の方法
- 4 ページ：保守とお手入れ、アフターサービス

照明器具の取付（施工）についての安全上のご注意

△ 警 告



火災のおそれがあります

- ◇電源接続の際は、取扱説明書の取付方法にしたがって確実に行ってください。
- ◇電源配線は、ランプ表面にふれないように取付けてください。

落下によるけがのおそれがあります

- ◇取付は取扱説明書の取付方法にしたがって確実に行ってください。
- ◇器具の取付けは、取付場所（天井）の強度を確認し、質量に耐える所に確実に行ってください。強度が不足している場合は、補強工事をしてから取付けてください。

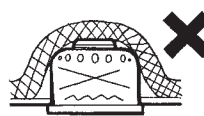
感電のおそれがあります

- ◇工事が完了するまでは、必ず電源を切っておいてください。
- ◇ランプの取付けの際には、必ず電源を切ってください。
- ◇アース工事は電気設備基準及び内線規定にしたがって確実に行ってください。

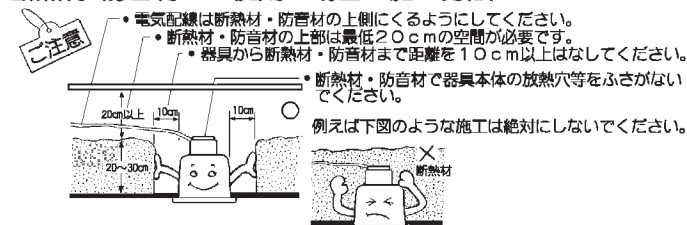


火災のおそれがあります

- ◇器具に表示されている以外のランプを取付けないでください。
- ◇断熱材・防音材でおおわないでください。



断熱材・防音材をご使用の場合の施工方法について



- ◇住宅の断熱施工天井では使用できません。

- ◇住宅以外の建物に使用するとき、左図のように行って下さい。

△ 注 意

- ◇電気工事は電気工事店（有資格者）におまかせください。一般の方の工事は法律で禁止されています。

- ◇住宅の断熱施工されている屋根や天井には使用しないでください。法律で禁止されています。

- ◇器具に表示された定格電圧以外の電圧で、使用しないでください。

定格電圧を越えた電圧でご使用になりますと火災の原因となります。

- ◇取付けた器具を説明書に従わず無理に回転させたり、引っ張ったり、振動や衝撃を加えたりしないでください。器具落下によるけがの原因となります。

- ◇反射鏡及びランプの着脱は、両手で静かに扱い、取付けは、確実に行ってください。

落下によるけがの原因となります。

- ◇調光器に対応していない器具は、調光器を使用しないでください。感電・火災の原因となります。

- ◇この器具は屋内用器具ですが、風呂場等の湿気や水気の多い場所では使用できません。

屋外では使用しないでください。感電・火災の原因となります。

- ◇アース工事が必要な器具は、電気設備技術基準及び内線規定にしたがってアース工事を行ってください。感電・火災の原因となります。

お 願 い

電気工事店様へ…工事が終わりましたら、この取扱説明書を、必ずお客様へお渡しください。

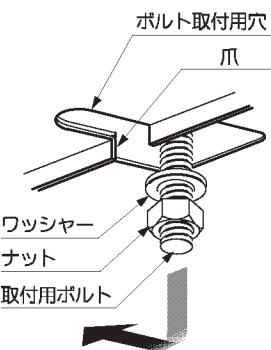
部品名称と施工手順

取付をおこなう前に天井切込み寸法・ボルト出し寸法が寸法通りになっているのを確かめください。
(必要に応じて天井切込み穴の周りに野縁を組込んでください。)
不備がありますと器具落下の原因となります。

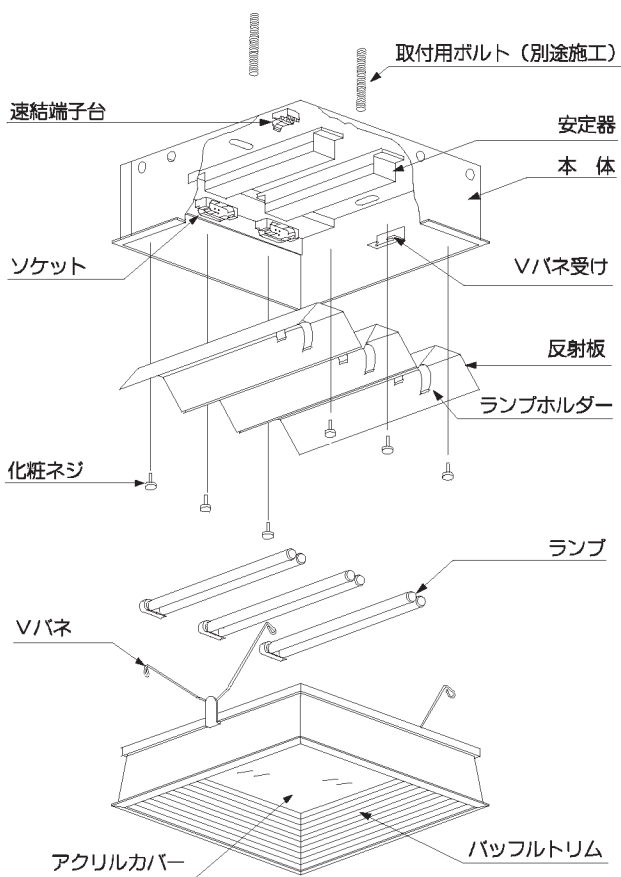
器具の取付方法

1 本体をボルトに取付ける

ワッシャー、ナットをセットしたままボルトを呼び込むことができます。

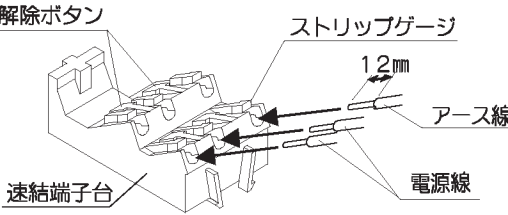


■分解図 図はいずれも器具を省略抽象化した共通のものです。



2 電源線及びアース線を端子台に接続する

電源線とアース線を電源穴より器具内部に引込み、芯線を12mm皮むきし、速結端子台に接続します。アース線は電気設備基準及び内線規定に従って確実に行ってください。



電線をストリップゲージに合わせ、被覆をむいてください。
矢印の方向に、止まるまでぐっと差し込んだあと、引っ張ってみて抜けないことを確認してください。
外すときは、解除ボタンをドライバー等で押込んで外してください。

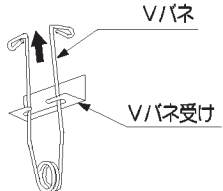
適合電線
Φ1.6Φ2.0単線
送り容量：20Aまで

3 反射板、ランプを取付ける

4ページの「ランプ交換のしかた」に従って適合ランプをお確かめのうえ、コンパクト蛍光ランプをソケットと接続し、ランプサポートに固定してください。不備がありますと、不点の原因となります。

4 バックフル枠を取り付ける

Vバネを手で絞り、Vバネ受けにはめこみます。バックフル枠を本体内部へ押し上げますと、バネの力により本体に収まります。



5 点灯確認をする

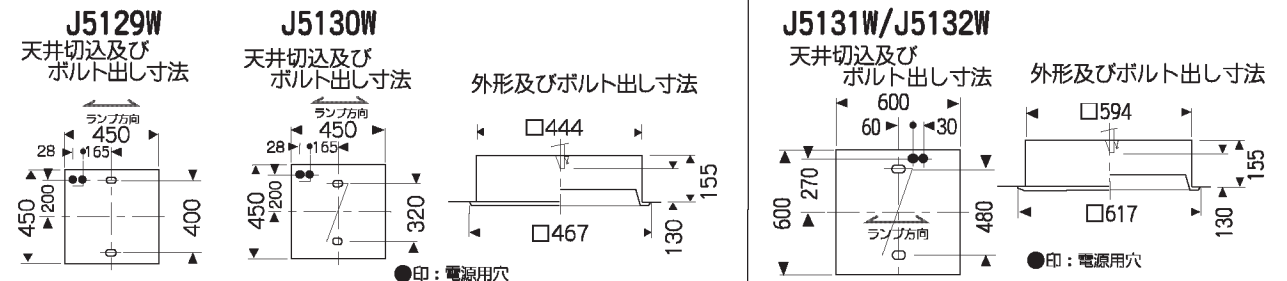


定格表

カタログ番号 型番	定格使用電圧 周波数	定格入力電流			定格消費電力			力率	定格・適合ランプ	質量
		100~254V	100V	200V	100~254V	100V	200V			
J 5 1 2 9 W 88JU-38G1-2W	100V~254V 50/60Hz	0.64 ~0.26A	0.64A	0.32A	64 ~62W	64W	62W	高力率	GY10q-9 コパ®外蛍光ランプ FHP32W×2 (昼白色 同梱)	5.5 kg
J 5 1 3 0 W 88JU-39G7-3W	100V~254V 50/60Hz	0.96 ~0.39A	0.96A	0.48A	96 ~93W	96W	93W	高力率	GY10q-9 コパ®外蛍光ランプ FHP32W×3 (昼白色 同梱)	6.0 kg
J 5 1 3 1 W 88JU-40G8-3W	100V~254V 50/60Hz	1.50 ~0.59A	1.50A	0.73A	149 ~143W	149W	143W	高力率	GY10q-10 コパ®外蛍光ランプ FHP45W×3 (昼白色 同梱)	8.5 kg
J 5 1 3 2 W 88JU-41G5-4W	100V~254V 50/60Hz	2.00 ~0.78A	2.00A	0.97A	198 ~190W	198W	190W	高力率	GY10q-10 コパ®外蛍光ランプ FHP45W×4 (昼白色 同梱)	9.5 kg

本品の規格および外観は改良のために予告無しに変更することがありますので、ご了承ください。

取付寸法と外形寸法



照明器具ご使用についての安全上のご注意

⚠ 警告

- 感電のおそれがあります**
◇ランプの交換や、器具のお手入れの際には、必ず電源を切ってください。
- 感電・火災のおそれがあります**
◇異常時（煙が出たり、変な臭いがする時）には、速やかに電源を切ってお買い上げの販売店にご相談ください。
- 感電・火災のおそれがあります**
◇器具及び部品の改造をしないでください。
◇器具のすきまに、異物（金属類や燃えやすい物等）を差し込まないでください。
- やけどのおそれがあります**
◇点灯中及び消灯直後のランプにさわらないでください。
- 火災のおそれがあります**
◇器具に表示されている以外のランプを使用しないでください。
◇器具を布・紙等でおおったりしないでください。又カーテン・揮発物等の燃えやすいものに近づけないでください。
◇断熱材・防音材でおおわないでください。

⚠ 注意

- ◇ランプ及び反射鏡の着脱は、両手で静かに扱い、取付けは確実に行ってください。
落下によるけがの原因となることがあります。
- ◇明るく安全に使用していただくために、器具を定期的に（6ヶ月に1回程度）清掃、点検してください。器具のネジや部品のゆるみがないか、損傷、脱落、コードの痛みがないかお調べください。
- ◇器具に水をかけたり、水の中につけて洗わないでください。感電や火災の原因となることがあります。
- ◇器具の下に温度の高くなるストーブや、発熱体を置かないようにしてください。
器具の変形や火災の原因となることがあります。
- ◇点灯中及び、消灯後はランプにさわらないでください。やけどの原因となります。